宇都宮市から
のお知らせ

スマホで簡単 食品ロス削減

国内では年間約464万トンの食品ロスが排出されているといわれています。（令和5年度、環境省調べ）
まだ食べられるのに捨ててしまうなんてもったいない！TABETEを活用して、食品ロス削減につなげてみませんか？

interviewee

下野菓子処うさぎや
代表　檜山 昌彦 様



大正4年創業の4代目。創業時がうさぎ年で、創業者がうさぎ年生まれのため、うさぎを屋号に。

店舗情報

宇都宮市伝馬町4-5
☎ 634-6810
営業時間 8:30～17:30
（水曜定休）

店舗HP

「TABETE」とは

フードシェアリングアプリ「TABETE（タベテ）」は、パンやお総菜など、小売店等が店頭で売り切ることが難しい食品を、スマホアプリを通じてお得にテイクアウト購入できる、食品ロス削減に寄与するサービスです。

市内の利用者は約7,000人で、登録店舗は50店舗以上。多くの方が、アプリを通じて食品ロス削減に取り組んでいます。

今回は、登録店舗の「下野菓子処うさぎや」さんと「とろろとぱん」さん（裏面）にアプリの運用についてお話を伺いました。

■　TABETEをどのように活用していますか？

宇都宮市の食品ロス削減に貢献できると思い、2024年9月からＴＡＢＥＴＥを利用しています。店舗ではうさぎやの看板商品「銘菓　チャット」のほか、様々な和菓子を販売しております。TABETEには、今日明日中にお召し上がりいただく、朝生のお饅頭やゆず饅頭などの和菓子3個セットで出品しています。



「ゆず饅頭」

初期費用がかかりますが、市の補助金（1万円）を活用し、実質無料となったのが、TABETE利用の後押しになりました。手数料30％はかかりますが、月額費用がかからないため、必要な時に活用するのも店の経営スタイルにあっています。

■　TABETEの操作は難しいですか？

スマホやPCで出品するのですが、金額や説明文が載っている商品テンプレートを選んで、何セット出すか決めるだけなので、数クリックで出品できます。テンプレートはアプリ会社に作ってもらったので、初日からスムーズに利用できました。操作時間は1分程度なので、通常業務の負担になりません。



■　TABETEの思いがけないメリットは？

普段ご来店いただけない年齢層の方に、アプリを通じてご来店いただけることです。和菓子屋は若い方が足を運ばないイメージがありますが、TABETEをきっかけにご来店いただいています。

宇都宮市 ごみ減量課　☎ 632-2852　E-mail u0716@city.utsunomiya.tochigi.jp

発行日 2026・03・01